

# データサイエンスリテラシー(1)

「身近なデータサイエンスのメリット・デメリット」



イラスト：©いらすとや

# Table of Contents

## 2-1. グループワーク:

「データサイエンス、AI、データ分析のメリット・デメリット」

## 2-2. グループワーク発表:

「話し合ったトピックスについてリーダーが発表」



# 今日のグループワークの流れ

1. 興味を持っている話題・技術の記載

個人ワーク

2. リーダーと書記の選出

グループワーク

3. 各メンバーのテーマについて議論

4. 全員発表したら、グループでの発表内容をまとめる

→ 5. グループリーダーによる発表

# データサイエンス、AI、データ分析のメリット・デメリット

## 1. 興味を持っている話題・技術の提供

- 考えてきたデータサイエンス、AI、データ分析の話題・技術について、
    - 興味を持っている話題・技術の概要
    - なぜ興味を持ったか
    - その技術のメリット・デメリット
- ➔ Google Classroomのスプレッドシートに記載

今から、Zoomのブレイクアウトルームでランダムにグループを作ります。  
まずは個人でスプレッドシートに書き込んでください。

# 今日のグループワークの流れ

1. 興味を持っている話題・技術の記載

個人ワーク

2. リーダーと書記の選出

グループワーク

3. 各メンバーのテーマについて議論

4. 全員発表したら、グループでの発表内容をまとめる

→ 5. グループリーダーによる発表

# データサイエンス、AI、データ分析のメリット・デメリット

## 2. リーダーと書記の選出

- リーダー：メンバーの考えを引き出し、グループの意見をまとめる。
  - 書記：グループの考えを適切な言葉に落とし込みファイルに記載する。
- 選出したらGoogle Classroomのスプレッドシートに記載。

# データサイエンス、AI、データ分析のメリット・デメリット

## 3. 各メンバーのテーマについて議論

- まず、各メンバーから話題・技術について自己紹介も兼ねて紹介（まずはリーダーからが良いかも）
- 書記は各自の話題について、メリット・デメリットを軸に議論のポイント、気づいたことなどを共有スプレッドシートに記載（各自2分程度）

## 4. 全員発表したら、リーダーは議論の内容をまとめる

- 例えば・・・
  - 特に盛り上がった話題について、メリット・デメリットを軸にまとめる.
  - 共通のメリット・デメリットで話題をまとめる.
  - 似ている話題でまとめて、メリット・デメリットの相違をまとめる.

など

# データサイエンス、AI、データ分析のメリット・デメリット

## 5. グループリーダーによる発表：

- 発表： 1分／1人
- 質疑応答：～1分
  - 質問用フォームから質問を投稿してください。講師が選択して質問します。
  - 全てを取り上げることはできませんが、少なくともひとつは質問を投稿すること



# リーダーとファシリテーター



## リーダーとは

- あるチームの中のトップで、責任のある立場にある人を指す  
→「先頭で引っ張るタイプ」 or 「後方から支援するタイプ」

## ファシリテーターとは？

- 会議を進行する.
- 参加者に発言を促す.
- 参加者の共通認識を確認する
- 話の流れをまとめる.
- 時間の管理

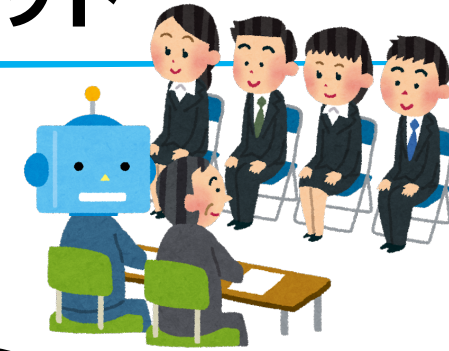


1人で頑張るのではなく、メンバーと話し合いながら進めていきます。

イラスト：©いらすとや

# データサイエンス、AI、データ分析のメリット・デメリット

## 議論の例：



- 話題・技術：人材採用システムによる優秀人材発掘
- 興味を持った理由：AIに採用を決められるのは嫌だと思ったから。
- 技術のメリット：

- （会社）その会社に長く在籍し、成果を上げる可能性が高い人材を確保できる。  
人による評価のような、ばらつきがなくなる。
- （応募者）自分のスキルや経歴データを考慮し、1つの軸で評価してもらえる。  
コネや容姿以外の実力で評価してもらえる。

## ● 技術のデメリット：

- （会社）学習するデータが入社社員に限られ、同じような人ばかりが採用されやすい。
- （応募者）人柄や熱心さなど、数字やデータにしにくい特長をアピールできない。

嫌な思いをする人・不利益を被る人がいないか？

イラスト：©いらすとや

# ディスカッションのチップス

- どんな意見でも一旦受け入れて考えてみる、**否定しない**。
- 他の人の意見をさえぎらず、**最後まで**聞く。
- 意見はできるだけ**簡潔**に。
  - 質問されたら、まず答えをはじめに言う。（Yes、Noなど）
- スプレッドシートはZoomウインドウの下にある「**画面を共有**」を使って共有すると便利です。
- オンライン参加者はグループワークでは、**カメラ・マイクをオン**にしてください。
  - （ネットワークが不安定な場合はメンバーに断ってオフに。）



イラスト：©いらすとや

# Google Spread Sheetのチップス

- スプレッドシートへの記載は、**思いつき次第**書き込み、議論や調査内容によって編集・推敲する。
- セル内に**改行を追加**する    Windows : Ctrl+Enter, Alt+Enter  
Mac : ⌘+Enter
- 誤って貼り付けたり、削除してしまった時、**元に戻す・やり直す**  
Windows : Ctrl + z  
Mac : ⌘ + z

# Table of Contents

## 2-1. グループワーク:

「データサイエンス、AI、データ分析のメリット・デメリット」

## 2-2. グループワーク発表:

「話し合ったトピックスについてリーダーが発表」

## □Zoomでグループ分け

- ランダムに4~5人のグループに分かれます。



# Table of Contents

## 2-1. グループワーク:

「データサイエンス、AI、データ分析で興味を持っている話題」

## 2-2. グループワーク発表:

「話し合ったトピックスについて発表」



# データサイエンス、AI、データ分析のメリット・デメリット

## グループで話し合ったトピックスの共有（リーダー：1分/1人）

- 発表： 1分／1人
- 質疑応答：～1分
  - 質問はZoomのチャットに随時書き込んでください。  
→講師が選択して取り上げます。
  - 講師から内容について質問する場合があります。